

データ・症状・病態を“つなげる思考力”を養う

ねらい・お客様の声は

日総研 13667

検索

# 呼吸・循環・代謝を関連づけた 急性期看護アセスメント



演習で実践力! “電卓”を使った酸素化評価や血液ガス判読のトレーニング

参加者の声

- 酸・塩基平衡の説明がわかりやすかったのでやっと理解できた
- ショックスコア、ガスデータ、計算式から状態把握することを学べたし、呼吸のアセスメントや酸・塩基平衡が今回でよく分かった
- 新たな予測や危険を回避する手段の一つとなるようにしたい

**濱本実也氏** 公立陶生病院 集中治療室  
看護師長／集中ケア認定看護師

ピカイチの現場実践力はもちろん、「なぜそうなるのか？」を重視した丁寧でわかりやすくオリジナル性の高い講義力に定評がある。本セミナーでの電卓を使った患者評価の演習や血液ガスの判読トレーニングは「計算機で数字を見ながらアセスメントははじめて!」と受講者から好評。

- 計算式を使ったアセスメントでレベルUP!  
電卓を使った演習でやさしく学ぶ
- 30分でわかる血液ガスデータの判読!  
コツを習った後トレーニングでマスター
- データは“この患者さん”にとって異常? 正常? その理由は?

プログラム ※電卓を持参下さい。

1. 急性期アセスメントに必要な呼吸・循環・代謝の“つながり”をじっくり時間をかけて理解
  - 1) 急性期の呼吸・循環・代謝のアセスメントポイント
    - ① アセスメントの精度向上! 臨床で「使える」計算式を理解する
    - ② エキスパートはこう判読! 血液ガスデータを読むコツ
    - ③ 様々な事例を介してアセスメントの必要性和ポイントを学ぶ
  - 2) アセスメントに必要な評価指標の見方・考え方
 

～酸素化やスコア・診断指標などを活用できるように～

    - ① 各種検査データ、モニタリングデータ、各種スコア、診断基準を理解する
    - ② 実際のデータから、臓器障害、侵襲の程度、肺合併症のリスクを予測する
2. 症例から学ぶ 急性期重症患者のトータルアセスメント
  - 1) で学んだ計算式や評価指標を使って、患者の状態や治療の効果をアセスメントする。
    - 症例1: 心不全の症例から呼吸・循環の相関をアセスメントする  
～人工呼吸器による影響を読み取れるか～
    - 症例2: 多臓器不全患者の全身状態をアセスメントする  
～様々なデータから、各臓器の障害を予測できるか!??～

東京	18年 7月14日 (土)	日総研 研修室 (廣瀬お茶の水ビル)
仙台	18年 7月28日 (土)	ショーケー本館ビル
札幌	18年 8月25日 (土)	道特会館
岡山	18年 9月8日 (土)	福武ジョリービル
名古屋	18年 9月17日 (月・祝)	日総研ビル
大阪	18年 9月30日 (日)	田村駒ビル

[講義時間] いずれも10:00～16:00

参加料 一般 19,500円 会員 16,500円  
 ※会員は日総研専門誌 (定期刊行物) の年ぎめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材 日総研 検索

## クリティカルケアの実践力を磨く! 重症集中ケア

会員制 隔月刊誌  
A4変型判 96頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 18,514円  
(共に税込)

2-3月号  
特集

ICUでよく使う機械の入門・実践を  
看護の視点で解説 (後編)  
ECMO・CHDF

重症集中ケア

検索

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> 呼吸・循環・代謝を関連づけた 急性期看護アセスメント [13667]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL ( ) - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな			
[31] <input type="checkbox"/> 東京 7/14 [32] <input type="checkbox"/> 仙台 7/28 [33] <input type="checkbox"/> 札幌 8/25 [34] <input type="checkbox"/> 岡山 9/8 [35] <input type="checkbox"/> 名古屋 9/17 [36] <input type="checkbox"/> 大阪 9/30	氏名 (受取確認者)			送付先 自宅 ・ 勤務先
	生年月日	西暦 19 年 月 日		
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		お客様コード	
	勤務先名			
ご連絡をお送りします。メールアドレス				

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌 (定期刊行物) の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)